

快光院だより

令和8年秋彼岸 第138号

浄土宗
Jodo Shu
Buddhist Denomination

○秋期彼岸法要のご案内

9月23日(水) 午後1時半より彼岸法要
午後2時より法話

9月24日(木) 午後1時より法話

※24日の彼岸法要の勤行はございません。

布教師

総本山知恩院布教師・大本山善導寺執事

平戸市法樹寺御住職 大西文生上人

○大施餓鬼法要のご案内

9月24日(木) 午後2時半頃より

阿難尊者の延命転寿の説話にもとづいて、一切の餓鬼に飲食を施し先亡追善回向を致します。現世利益があるとされています。

※お申し込みは前日までにお願いいたします。

※お申し込みはお電話でも承ります。

秋の野花によせて いのちあるもののほかなさ もののほかなさ もののあわれの美しさ

講談社の歳時記：秋の七草考：(柏田道夫)の文章を借用すると、「夏の狂おしいばかりの暑さを連れ去るように秋風が吹きはじめると野には繊細な草花が姿を見せるようになる。いっせいに生命への賛歌を奏でる春の花々と対照的に、秋の野の花は命あるもののほかなさを思わせる。もののあわれの美しさに満ちていて、日本人の感性に合致するのである」とあります。秋草の情趣を味わってください。ちなみに秋の七草とは：萩の花・尾花・葛花・なでしこの花・女郎花、藤袴、朝がおの花：です。一丹後・寶巖寺：葉書伝導「ともしび」193号より

至心称名 南無阿弥陀仏

如何お過ごしですか。8月も月末、ヨーロッパの熱波後、梅雨明けと猛暑到来よりひと月、この僅かひと月程の間に災害が頻発中です。国内だけでも7月28日、熊本地方に震度7の大地震、お盆過ぎから関東(特に千葉県中心に)でゲリラ豪雨、続き北海道にも豪雨、石川、富山両県に続き福井県で豪雨、関東に広く震度5弱の大きな地震、8月26日、ヒマラヤで大氷河の崩壊、ネパール、中国国境をまたぎ大土石流が流れ下り大惨事に。両国(ネパール主に)で月末現在、死者1千名超え、日本人観光客家族5名含む4千名以上の方々が不明で痛ましい

限りです。今後の台風シーズンと不安の種が尽きません。

熊本地震では島原も揺れ震度4(10年前の4に比べ揺れの強さと時間も長くそれ以上を感じました)。皆様方の地域は如何様であられたかと案じております。地震は別としてこの時世の現象は人類のこれまでの諸々の所業の産物で有ること、以後も増して世界、全国各所で起こりえることの警鐘と強く知らされます。共に尊い命と多大の財産が奪われる甚大なる被害に心から合掌、称名念仏を捧げ、ご遺族の皆様にご心よりお悔み申し上げますとともに被災なされた各地域の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被

災地区皆様には目の前の現実と困難の中、猛暑の中に日夜歯を食いしばり辛苦に耐え、立ち上がろうと懸命なるお姿、如何ばかりかとお察し申し上げます。

それにしてもここ数年少雨続き、特に西日本に目立ちます。梅雨明けまでは結構降雨ながら物足りなさを感じもう一降り二降りもと願いますがその後はさっぱり。島原市は熊本市同様市民向け水道水は100%地下水使用とありがたい



ことですが、農業、諸産業と頭を抱えられ大変でありましょう。

今日9月3日、旧庭の面影6割が残る池庭縁側で車イス体操。故師の手に引かれ寺門に入り本尊様の給仕をさせて頂き幾年月。我が無力さ、こうして居れるお陰を感じ「立ち上がれ」と心で叫ぶ。今日は曇り空、この先々気候の変わり目、皆様お体お大事に。お彼岸会でお待ちしております。 合掌

令和8年9月初旬 快光院住職 永野寶信

極楽のあまり風 永野至信

今年の夏の焼けるような暑さも、9月に入りようやく落ち着いて過ごしやすい気温になってくれました。まだ暑さを感じることもありますが、窓を開けると気持ちのよい涼しい風が部屋の中に入ってきます。昔の方はこの風を「極楽のあまり風」と表現しました。言葉の通り、極楽浄土の心地良い風の余りがこの世に吹き込んできたという意味です。なかなか風流な言葉だと思いませんか。

話は変わりますが、涼しい風といえばクーラーです。この夏もよく冷房を使用しました。暑い地域にはかかせない生活必需品です。このクーラー、部屋の中がよく冷えてとても心地よいのですが、冷え性の私はだんだん手足が冷たくなってきて身体が冷えるのです。私にとってクーラーの風は「極楽のあまり風」とはいえませんが、やはり極楽の風は外から吹き込んでくるのです。

季節は秋になりお彼岸の時期になりました。彼岸とは「彼(か)の岸」＝「極楽浄土」を意味します。対して我々が生きる今の世を「此岸(しがん)」と言います。外の涼しい風をたよりにいずれ向かう極楽浄土に思いを馳せることができるのもこの時期ならではのようです。お念仏をおこなう機縁としてどうぞお過ごしください。今年の秋のお彼岸もどうぞよろしくお願いいたします。

「花のもりもと」閉店のお知らせ

快光院の目の前にある生花店「花のもりもと」さんが今月9月末で閉店されます。長らく快光院もお世話になりました。店主の森本さんとのお話を楽しみにされていた方もたくさんおられたと思います。

ご不便おかけしますが、今後は事前にお花をご準備のうえご来院くださいますようお願いいたします。

お寺行事

- 9月17日 観音堂御縁日(午後2時)
※9月の観音講は17日に変更致します。
- 9月23～24日 彼岸法要・大施餓鬼会
- 10月25日 別時念仏会(午後2時)

浄土宗 演暢山 快光院
〒855-0851
長崎県島原市萩原1丁目1227番地
電話：0957-62-2742
Fax：0957-64-6624
Mail：kaikoin.temple@gmail.com
郵便振替：01770-4-92594